

長崎県内の肉用牛飼養戸数・頭数 (84.4.194α)

長崎県内における飼養戸数については減少傾向にあり、<u>令和4</u>年4月1日現在では<u>2,151</u>戸(対前年<u>92.3</u>%)となっている。飼養頭数については減少傾向にあったが、平成27年を境に増加傾向に転じており、<u>令和4</u>年4月1日現在では<u>91,658</u>頭(対前年<u>104.1</u>%)となっている。

地域別に見ると、飼養戸数は本土地域(県央・島原・県北地域)が<u>1,272</u>戸と約<u>59</u>%を占めており、離島地域(五島・壱岐・対馬地域)が<u>879</u>戸と約<u>41%</u>を占めている。飼養頭数は、本土地域が<u>72,292</u>頭と約<u>79</u>%を占めており、離島地域が<u>19,366</u>頭と約<u>21</u>%を占めている。

また、繁殖めす牛は島原・県北・五島・壱岐地域が<u>29,382</u>頭と約<u>90</u>%を占めており、肥育牛は県央・島原地域が<u>18,648</u>頭と約<u>78</u>%を占めている。



<u>(表)地球</u>	別・栓呂タ	イ ノ別阿袞	與		<u>(単位:與)</u>				
振興局	内田生	肉用牛 [
名	ИЛТ	繁殖めす牛	肥育牛	その他	割合				
県央	<u>20, 113</u>	<u>2, 839</u>	<u>10, 338</u>	<u>6, 936</u>	<u>21. 9%</u>				
島原	<u>33, 896</u>	<u>8, 624</u>	<u>8, 310</u>	<u>16, 962</u>	<u>37. 0%</u>				
県北	<u>18, 283</u>	<u>9, 408</u>	<u>3, 336</u>	<u>5, 539</u>	<u>19. 9%</u>				
五島	<u>8, 330</u>	<u>5, 074</u>	<u>579</u>	<u>2, 677</u>	<u>9. 1%</u>				
壱岐	<u>10, 500</u>	<u>6, 276</u>	<u>1, 462</u>	2, 762	<u>11. 5%</u>				
対馬	<u>536</u>	<u>331</u>	<u>0</u>	<u>205</u>	<u>0.6%</u>				
県計	91, 658	<u>32, 552</u>	<u>24, 025</u>	<u>35, 081</u>	100%				

出典: 令和4年4月1日現在長崎県家畜・家きん飼養頭羽数等調

※繁殖めす牛:黒毛和種及び褐毛和種(12ヶ月齢以上)

※肥育牛:黒毛和種及び褐毛和種(老廃牛含む)

(丰)+4+共叫,奴当为人プロ常马美丽米

※その他:繁殖牛(繁殖めす子牛等)、肥育牛(交雑種等)

数値は長崎県畜産課調べ(令和4年4月1日現在)

/ 出 八

繁殖雌牛及び肥育牛の飼養戸数・頭数

繁殖めす牛(黒毛和種及び褐毛和種)の飼養戸数については減少傾向にあり、<u>令和4</u>年4月1日現在では<u>2,024</u>戸 (対前年約<u>94</u>%)となっている。飼養頭数については減少傾向にあったが、平成27年を境に増加傾向に転じており、 令和4年4月1日現在では32,552頭(対前年約102%)となっている。

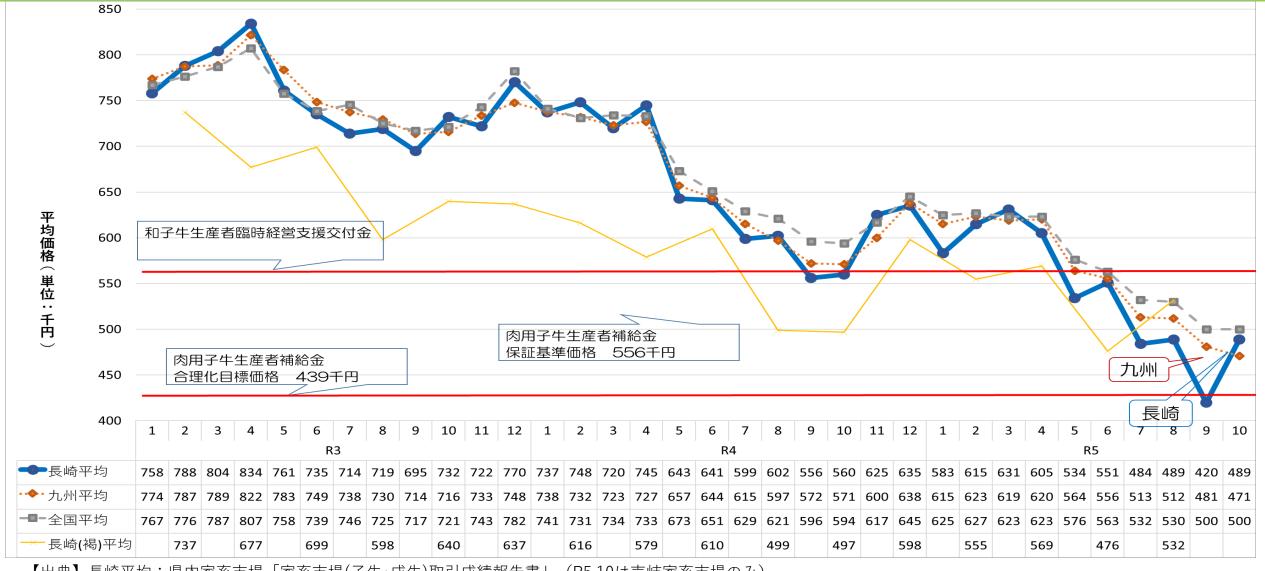
肥育牛(黒毛和種及び褐毛和種)の飼養戸数は、近年、増加傾向であったが令和4年4月1日現在では飼養戸数が <u>(対前年約87%)と減少した。しかし、飼養頭数は、24,025頭(対前年約101%)とほぼ横ばいとなっている。</u>



肥育牛(和牛)※飼養状況の動き 350 23,639 250 200 150 202 100 H30 H31 R3 R4 褐色和種の雄・去勢・めす(老廃含む) 戸数

数値は長崎県畜産課調べ(令和4年4月1日現在)

長崎県内における子牛価格の動向(R5.10現在)



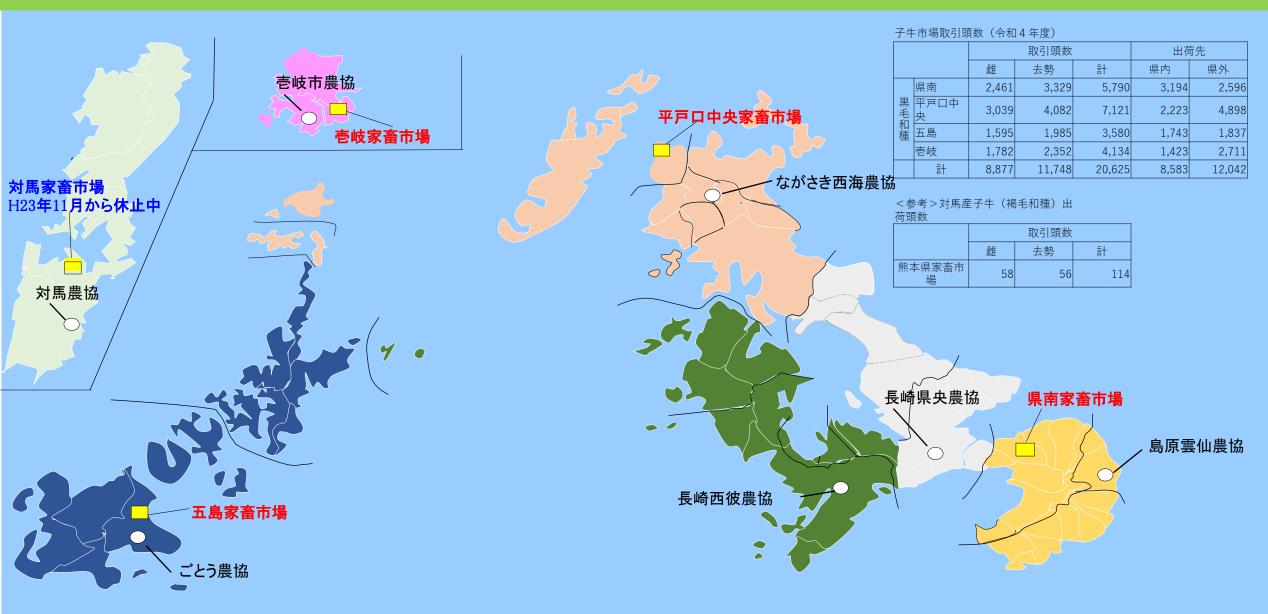
【出典】長崎平均:県内家畜市場「家畜市場(子牛・成牛)取引成績報告書」(R5.10は壱岐家畜市場のみ)

九州平均、全国平均:alicHP 「主要な家畜市場における子牛の取引状況(黒毛和種)|※

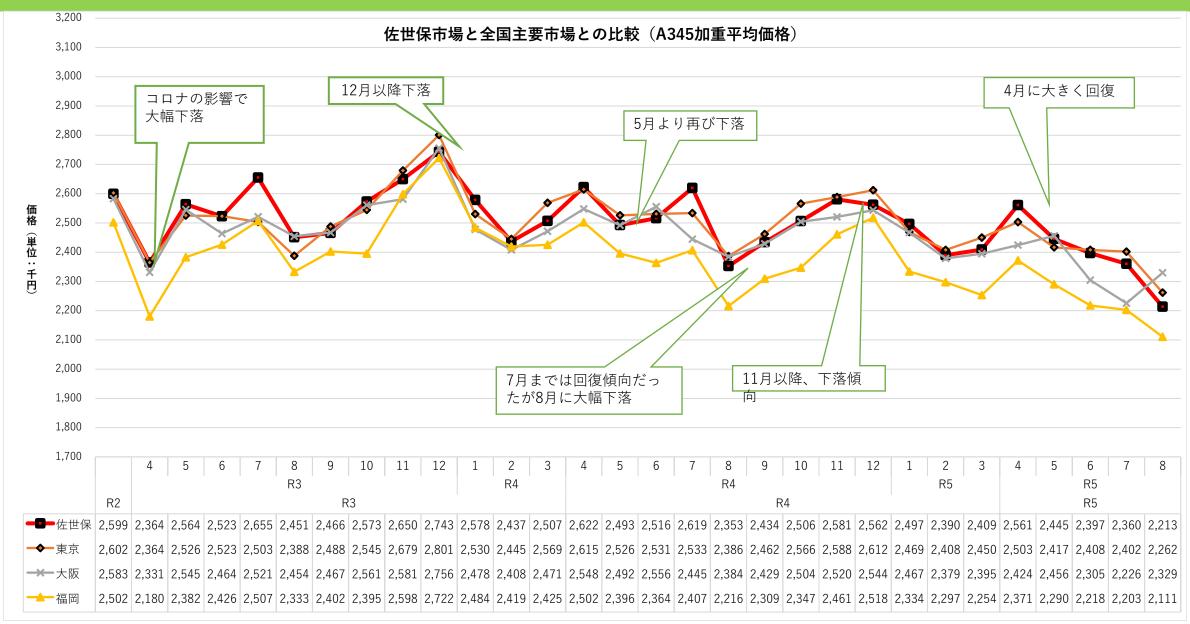
長崎(褐)平均:対馬振興局 熊本家畜市場結果報告

※ただし、直近月(R5.10)における平均価格(単位:千円)は、令和5年10月16日alicHP公表分(令和5年10月15日取引分)までの公表値に限る。

長崎県の家畜市場(R4.3現在)



長崎県内における枝肉価格の動向(R5.10現在)



【出典】農林水産省畜産物流通調査「食肉流通統計」

長崎県の肉用牛ヘルパー利用組合

No.	名称	所在地	設立	活動内容	備考
1	小値賀町肉用牛ヘルパー組合	小値賀町	平成 7年	飼養管理、出荷、飼料収穫	
2	津吉地区モーモーかうかうヘルパー会	平戸市	平成 9年	飼養管理、出荷、削蹄・除角	
3	鷹島町和牛部会	松浦市	平成11年	除角	
4	宇久地区和牛ヘルパー組合	佐世保市	平成12年	飼養管理、出荷、削蹄・除角、飼料生産	
5	小値賀島ごと放牧組合	小値賀町	平成20年	雑木除去、追肥	
6	和牛ヘルパー	壱岐市	平成25年	給餌、人工授精、分娩作業補助	
7	深江町和牛部会	南島原市	平成25年	削蹄作業補助	
8	五島地域肉用牛ヘルパー組合	五島市	平成25年	飼養管理補助	定休型
9	生月和牛ヘルパー組合	平戸市	平成26年	飼養管理補助	定休型
10	松浦和牛定休型ヘルパー組合	松浦市	平成28年	飼養管理補助	定休型
11	南島原市肉用牛ヘルパー利用組合	南島原市	平成28年	飼養管理補助	定休型
12	南部地区肉用牛ヘルパー利用組合	南島原市	平成29年	飼養管理補助	定休型
13	壱岐地域定休型肉用牛ヘルパー組合	壱岐市	平成29年	飼養管理補助	定休型
14	高来小長井おたすけ組合	諫早市	平成29年	飼養管理補助	定休型
15	三ツ島定休型肉用牛ヘルパー組合	諫早市	平成31年	飼養管理補助	定休型
16	大島和牛定休型ヘルパー組合	平戸市	令和元年	飼養管理補助	定休型
17	東彼杵町定休型肉用牛ヘルパー組合	東彼杵町	令和元年	飼養管理補助	定休型

肉用牛振興関係主要事業(R5)

目 的

- ・産出額は265億円と品目別で18年連続第1位となっているが、高齢化や担い手不足により飼養戸数が年々減少。
- ・今後、産地競争を生き抜くためには、生産基盤の強化、コスト縮減、高品質化の取組をより一層推進する必要。
- ・このため、畜産クラスター協議会との緊密な連携により、地域の課題を解決し、農家所得の向上を図る。

(主な目標) 飼養頭数 繁殖(R2:31,316頭 ⇒ R7:33,000頭)、肥育(R2:24,103頭 ⇒ R7:27,000頭)※長崎県畜産課調べ(R2.4.1現在) 繁殖分娩間隔(R2:392日 ⇒ R7:380日)、枝肉重量(去勢)(R2:504.6kg ⇒ R7:530kg)

現状と課題

- ▼ 高齢化等による離農の 進展により、飼養戸数が減 少しており、既存経営の規 模拡大や、経営継承を含む 新規就農者の確保が必要
- ▼ 飼料費や畜舎建設費が 高止まりしており、コスト縮 減・生産性向上対策が必要
- ▼ 肥育経営では子牛価格 高騰等に伴い資金繰りが悪 化しており、長崎和牛の生 産頭数の維持・回復が必要
- ▼ 国際化の進展や上物率 が8割を超える等全国的に 肉質が向上しており、今後 産地間競争を生き抜くため にはさらなる高品質化や差 別化が必要

主な事業

畜産クラスター構築事業(継)【予算246.215千円(肉用牛)】

・新規就農者の参入や畜産クラスター計画に位置づけられた中心的 経営体の規模拡大、地域内分業体制構築のために必要な飼養管 理施設の整備等を支援(国庫)

長崎和牛生産拡大推進事業(継)[予算75,000千円]

- <家畜導入事業>【46,100千円(次世代高能力雌牛群整備促進事業分含む)】
 - ・高ゲノム牛や「金太郎3」等県有種雄牛産子の保留・導入を支援 (増頭については国の増頭奨励金を最大限活用)
- 〈長崎和牛肥育素牛導入事業〉【26,000千円】
 - ・「長崎和牛生産者登録制度」に登録した経営体の肥育素牛導入支援
- <肥育経営資金改善緊急支援事業>【2.650千円】
 - ・近代化資金知事特認を上回る資金借入にかかる利子補給

次世代高能力雌牛群整備促進事業(継)[予算28,389千円]

・繁殖雌牛に対するゲノミック評価を実施(委託事業)

肉用牛経営開始円滑化支援事業(継)[予算3,412千円]

■牛舎整備に取り組む新規就農者の導入牛を一時的に預託するために生産者団体等が実施する取組を支援

新たな放牧体系確立促進事業(継)[予算4,630千円]

・畜産農家と集落組織の連携による放牧場(牧柵)の整備や補改修、I CT機器を活用した放牧の推進により、繁殖基盤の強化を図る

畜産ワークスタイル改革事業(継)[予算2.142千円]

・労力支援組織の新規設立や体制強化に向けた活動を支援

効果

- ○中心的経営体の 増頭体制整備○省力化
- ○長崎和牛生産頭 数の維持・拡大
- ○ゲノミック評価を 用いた繁殖雌牛 群の整備等によ る長崎和牛の品 質向上
- 〇肥育農家の経営 改善
- 〇長崎和牛のブラ ンドカ向上
- ○飼料コスト縮減
- ○畜産農家におけ る働き方改革の 実現

生産基盤の強 強生高 化産品 性 質 向 力強化

農家 所得向上

【産出額(肉用牛)】 (R3実績) 265億円

(R7目標) 274億円

年代別・規模別の農家戸数・飼養頭数(肉専用種 繁殖)

- 年代別に見ると、戸数では60代以上が全体の59.9%、飼養頭数は全体の48.2%を占める。
- •1戸当たり飼養頭数は増加傾向で推移。R3からR4では、全年代で1戸当たり飼養頭数が増加した。
- ・規模別に見ると、1~4頭規模の小頭飼い経営体に顕著な減少が見られる。<u>また、50~99頭規模および100以上頭規模で飼養頭数が増加している。</u>

戸数	H31	.4.1	R2.	4.1	R3	3.4.1	R4-	-R3	R4.	4.1
尸蚁	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	増減	廃業	戸数	割合
~20代	37	1.6%	35	1.6%	35	1.6%	▲ 1		34	1.6%
30代	113	4.9%	120	5.4%	120	5.6%	▲ 5	▲ 2	115	5.3%
40代	228	9.8%	220	9.8%	203	9.4%	▲ 13	▲ 5	190	8.8%
50代	462	19.9%	418	18.7%	399	18.5%	▲ 48	▲ 17	351	16.2%
60代	686	29.6%	656	29.3%	622	28.8%	▲ 38	▲ 16	584	27.0%
70代	531	22.9%	518	23.2%	534	24.7%	▲ 5	A 00	529	24.5%
80代~	214	9.2%	183	8.2%	186	8.6%	4	▲ 63	182	8.4%
法人等	46	2.0%	87	3.9%	62	2.9%	▲ 21	1	41	1.9%
計	2,317	100%	2,237	100%	2,161	100%	▲ 135	▲ 104	2,026	94%

百百 米左	H31.	.4.1	R2.4	l.1	R3.	4.1	R4-F	3 3	R4.	4.1
頭数	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	増減	廃業	頭数	割合
~20代	874	2.8%	1,082	3.5%	782	2.5%	103		885	2.8%
30代	2,692	8.8%	2,797	8.9%	2,926	9.3%	138	▲ 3	3,064	9.8%
40代	3,388	11.0%	3,825	12.2%	3,664	11.7%	76	▲ 16	3,740	11.9%
50代	6,760	22.0%	6,085	19.4%	5,453	17.4%	450	▲ 30	5,903	18.8%
60代	8,988	29.2%	8,556	27.3%	8,577	27.4%	▲ 161	▲ 71	8,416	26.9%
70代	4,373	14.2%	4,589	14.7%	5,062	16.2%	570	A 14E	5,632	18.0%
80代~	857	2.8%	869	2.8%	932	3.0%	94	▲ 145	1,026	3.3%
法人等	2,819	9.2%	3,513	11.2%	4,316	13.8%	▲ 388	A 7	3,928	12.5%
計	30,751	100%	31,316	100%	31,712	101%	882	▲ 272	32,594	104%

(政/ /・/			
~20代	30.9	22.3	26.0
30代	23.3	24.4	26.6
40代	17.4	18.0	19.7
50代	14.56	13.67	16.8
60代	13.0	13.8	14.4
70代	8.9	9.5	10.6
80代~	4.7	5.0	5.6
法人等	40.4	69.6	95.8
計	14.0	14.7	16.1
	I	I	I

R2

R3

一戸あたり

(頭/百)

		H31	4 1	R2.4	4 1	R3	.4.1	R4-	-R3	R4.	4 1
	戸数	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	増減	廃業	戸数	 割合
	~4	912	39.4%	844	37.7%	802	37.1%	▲ 109	▲ 90	693	32.1%
5	j ~ 9	579	25.0%	578	25.8%	544	25.2%	▲ 43	▲ 13	501	23.2%
1	0~19	412	17.8%	399	17.8%	386	17.9%	1		385	17.8%
2	0~49	322	13.9%	314	14.0%	318	14.7%	4	1	322	14.9%
5	i0~99	64	2.8%	73	3.3%	80	3.7%	9		89	4.1%
1	00以上	28	1.2%	29	1.3%	31	1.4%	3		34	1.6%
ā	it	2,317	100%	2,237	100%	2,161	100%	▲ 137	▲ 104	2,024	94%

百百 米佐	H31	.4.1	R2.4	l.1	R3.	4.1	R4-F	R3	R4.4	4.1
頭数	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	増減	廃業	頭数	割合
1~4	2,253	7.3%	2,134	6.8%	1,949	6.2%	▲ 209	▲ 167	1,740	5.6%
5~9	3,843	12.5%	3,860	12.3%	3,615	11.5%	▲ 252	▲ 80	3,363	10.7%
10~19	5,688	18.5%	5,525	17.6%	5,360	17.1%	▲ 85		5,275	16.8%
20~49	9,625	31.3%	9,428	30.1%	9,679	30.9%	▲ 56	▲ 25	9,623	30.7%
50~99	4,313	14.0%	4,852	15.5%	5,255	16.8%	551		5,806	18.5%
100以上	5,029	16.4%	5,517	17.6%	5,854	18.7%	691		6,545	20.9%
計	30,751	100.0%	31,316	100%	31,712	101.3%	640	▲ 272	32,352	103.3%

-戸あたり (頭/戸)	R2	R3	R4
~4	2.5	2.4	2.5
~9	6.7	6.6	6.7
0~19	13.8	13.9	13.7
0~49	30.0	30.4	29.9
0~99	66.5	65.7	65.2
00以上	190.2	188.8	192.5
+	14.0	14.7	16.0

出典:県畜産課調べ

代

養 推 移

繁殖:黒毛和種、褐色和種の合計(12か月齢以上)

法人等:年齢が不明な個人含む

規模別:畜産農家から離脱する直前の飼養頭数がO頭の農家を含む

九州各県における子取り経営1戸あたりの子取り用めす牛飼養頭数

(単位 頭/戸) 九州平均 全国平均 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 17.6 飼養頭数 18.8 14.0 19.4 19.4 17. 2 17.6 17.3 15.8

農林水産省畜産統計(令和4年2月1日現在)

年代別・規模別の農家戸数・飼養頭数(肉専用種 肥育)

・年代別に見ると、戸数では60代以上が全体の48.9%を占め、飼養頭数では35.0%を占める。また、法人等の戸数が全体の16.3%、飼養頭数が全体の37.3% を占めるなど、繁殖経営に比べ法人化が進んでいる。

102%

•R2からR3にかけて飼養頭数が減少したが、R4ではR2に及ばないものの飼養頭数は、増加した。

103%

・規模別に見ると、50~99頭及び150~199頭の経営体を中心に頭数を伸ばしている一方で、特に1~49頭規模の小頭飼いの経営体を中心に頭数が減少しており、両極化が進行している。

<u> 无任</u>	天川一兄	a⊂ ′ 2	0.099	頭及し	150	「 I B B B B B B B B B B B B B	が、注音	一年と十	心に頭	奴で甲	<u> </u>
		H31	.4.1	R2.	4.1	R3	3.4.1	R4	-R3	R4.	4.1
	戸数	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	増減	廃業	戸数	割合
	~20代	4	1.9%	7	3.2%	4	1.8%	0		4	1.8%
Ŧ	30代	14	6.5%	11	5.0%	9	4.1%	1		10	4.5%
弋 訓	40代	13	6.0%	21	9.5%	25	11.3%	1		24	10.9%
	50代	57	26.4%	48	21.7%	38	17.2%	6		44	19.9%
词 養	60代	51	23.6%	57	25.8%	49	22.2%	8		57	25.8%
隹 多	70代	39	18.1%	37	16.7%	48	21.7%	A 7	A 2	41	18.6%
	80代~	8	3.7%	14	6.3%	13	5.9%	▲ 3	A 2	10	4.5%
	法人等	30	13.9%	26	11.8%	42	19.0%	A 6		36	16.3%

228

***	H31.	.4.1	R2.4	l.1	R3.	4.1	R4-I	₹3	R4.	4.1
頭数	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	増減	廃業	頭数	割合
~20代	293	1.2%	565	2.3%	206	0.9%	▲ 80		126	0.5%
30代	570	2.4%	548	2.3%	467	1.9%	406		873	3.6%
40代	1,833	7.8%	3,646	15.1%	2,019	8.4%	▲ 206		1,813	7.5%
50代	4,747	20.1%	4,427	18.4%	3,790	15.7%	A 6		3,784	15.7%
60代	3,365	14.2%	3,109	12.9%	2,775	11.5%	179		2,954	12.3%
70代	3,692	15.6%	4,442	18.4%	2,785	11.6%	2,324	A 56	5,109	21.2%
80代~	54	0.2%	88	0.4%	77	0.3%	288	▲ 56	365	1.5%
法人等	9,085	38.4%	7,278	30.2%	11,653	48.3%	▲ 2,652		9,001	37.3%
計	23,639	100%	24,103	100%	23,772	99%	253	▲ 56	24,025	100%

一戸あたり (頭/戸)	R2	R3	R4
~20代	80.7	51.50	31.50
30代	49.8	51.89	87.30
40代	173.6	80.76	75.54
50代	92.2	99.74	86.00
60代	54.5	56.63	51.82
70代	120.1	58.02	124.61
80代~	6.3	5.92	36.50
法人等	279.9	277.45	250.03
計	109.1	104.3	106.3
			1
= + + 11	1	I	

戸数	H31	.4.1	R2.	4.1	R3	.4.1	R4-	-R3	R4.	4.1
尸奴	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	増減	廃業	戸数	割合
1~49	120	55.6%	129	58.4%	130	58.8%	▲ 33	▲ 1	97	43.9%
50~99	30	13.9%	25	11.3%	31	14.0%	1	1	32	14.5%
100~149	18	8.3%	21	9.5%	19	8.6%	3		22	10.0%
150~199	13	6.0%	12	5.4%	17	7.7%	▲ 3		14	6.3%
200~299	17	7.9%	17	7.7%	15	6.8%	3		18	8.1%
300~499	9	4.2%	8	3.6%	8	3.6%	1		7	3.2%
500~999	6	2.8%	6	2.7%	5	2.3%	2		7	3.2%
1,000以上	3	1.4%	3	1.4%	3	1.4%	1		2	0.9%
計	216	100%	221	100%	228	103%	25,382	A 2	199	90%

	55 米b	H31	.4.1	R2.4.1		R3.	.4.1	R4-I	R3	R4.	ſ	
	頭数	頭数	割合	頭数	割合	頭数	割合	増減	廃業	頭数	割合	
9%	1~49	1,646	7.0%	1,676	7.0%	1,521	6.3%	▲ 254	1	1,267	5.3%	
5%	50~99	2,242	9.5%	1,906	7.9%	2,331	9.7%	45	▲ 55	2,376	9.9%	
)%	100~149	2,277	9.6%	2,529	10.5%	2,344	9.7%	405		2,749	11.4%	
3%	150~199	2,182	9.2%	1,990	8.3%	2,810	11.7%	▲ 504		2,306	9.6%	
%	200~299	3,934	16.6%	4,075	16.9%	3,647	15.1%	711		4,358	18.1%	
2%	300~499	3,251	13.8%	2,866	11.9%	3,025	12.6%	▲ 641		2,384	9.9%	;
2%	500~999	3,383	14.3%	3,549	14.7%	2,986	12.4%	1,659		4,645	19.3%	,
9%	1,000以上	4,724	20.0%	5,512	22.9%	5,108	21.2%	▲ 1,168		3,940	16.3%	
)%	計	23,639	100.0%	24,103	100%	23,772	99%	253	▲ 56	24,025	100%	-

合		一戸あたり (頭/戸)	R2	R3	R4					
5.3%		1~49	0.1	11.7	13.1					
9.9%		50 ~ 99	0.7	75.2	74.3					
1.4%		100~149	1.2	123.4	125.0					
9.6%		150~199	1.5	165.3	164.7					
8.1%		200~299	2.1	243.1	242.1					
9.9%		300~499	3.3	378.1	340.6					
9.3%		500~999	5.2	597.2	663.6					
6.3%		1,000以上	1574.7	1702.7	1970.0					
100%		計	109.1	104.3	120.7					
(単位 頭/戸)										

出典:県畜産課調べ

216

100%

九州各県における肥育経営1戸あたりの肥育牛飼養頭数

大分 九州平均 全国平均 鹿児島 135.9

九州各県の飼養動向

(出典)長崎県 : 畜産課調べ

九州各県:畜産統計(農林水産省)

■ ○繁殖めす牛 (単位:頭)								○肥育牛(単位:頭)									
	長崎県	福岡県	佐賀県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計		長崎県	福岡県	佐賀県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
H25	28,349	2,220	9,540	35,300	17,300	78,800	118,300	289,809	H25	27,244	12,800	42,800	39,600	12,500	88,200	134,800	357,944
H26	27,583	2,160	9,400	34,700	17,100	77,000	114,700	282,643	H26	25,610	13,200	40,900	38,700	12,100	90,200	132,400	353,110
H27	27,379	2,150	9,080	34,200	16,700	75,800	113,000	278,309	H27	24,739	9,580	37,900	35,500	11,500	88,500	129,600	337,319
H28	27,783	2,210	9,070	36,400	16,500	78,800	114,800	285,563	H28	23,776	9,550	36,000	30,700	11,500	79,800	134,900	326,226
H29	28,972	2,300	9,230	36,800	16,200	80,600	115,800	289,902	H29	23,187	9,200	36,200	34,400	11,600	81,200	127,900	323,687
H30	30,169	2,430	9,190	37,100	16,800	83,200	117,100	295,989	H30	22,989	9,540	35,200	36,500	11,600	80,100	131,800	327,729
H31	30,751	2,430	10,100	37,700	17,300	85,700	122,200	306,181	H31	23,639	9,860	35,600	37,100	12,200	82,900	138,400	339,699
R2	31,316	2,930	9,180	35,600	14,200	77,900	101,100	272,226	R2	24,103	10,800	36,500	40,700	13,600	84,700	141,800	352,203
R3	31,712	2,880	9,890	41,200	17,400	83,800	118,600	305,482	R3	23,772	10,900	36,500	41,500	13,700	86,900	147,400	360,672
<u>R4</u>	32.352	2,980	10,000	42,000	<u>17,700</u>	85,200	117,800	308,032	<u>R4</u>	24.025	11,600	36,600	39,800	14,000	88,900	142.700	357,625

増減率

(R4/R3)

101.1%

106.4%

100.3%

95.9%

102.2%

102.3%

96.8%

99.2%

100.8%

99.3%

増減率

(R4/R3)

102,0%

103,5%

101.9%

101.1%

101.7%

101.7%